

令和5年度 福井県立大野高等学校全日制 学校関係者評価書

<p>(問)</p> <p>(1) 学校評価書の成果と課題は適切ですか。</p> <p>(2) 成果と課題を踏まえた今後の改善策・向上策は適切ですか。</p> <p>(3) その他</p>	
<p>(意見をお聞きした方)</p> <p>令和5年度福井県立大野高等学校「学校関係者評価委員」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ P T A 役員 4 人 (会長 1 人、副会長 3 人) ・ 地域住民代表 4 人 	
意見欄	
1	<p>教育課程 学習支援</p> <p>○ I C T 機器を使用した授業も大切ではあるが、文字を書くなど、実際に手を使って作業するというのも大切にしてほしい。</p> <p>○ 家庭学習時間の減少傾向が見られるので、生徒の学習意欲を高める工夫をしてほしい。</p>
2	<p>生徒支援</p> <p>○ 部活動の満足度について、量と質の面や、部活動に分けて分析できると良い。</p> <p>○ 校則について、生徒の多様性を考慮しながら、実態に見合った改正を進めてほしい。</p> <p>○ ヘルメットの着用について、保護者と連携しながら、安全・安心な登下校をするように今後取り組むことを期待する。</p>
3	<p>進路支援</p> <p>○ 「進路意識が向上した」と回答した割合が前年度と比べて上昇している。大学への推薦入試に対する取り組みや夜間自習室についての肯定的な意見が出た。次年度に向けて生徒の進路意識の向上に反映させたい。また、従来通り「進路選択」にあたり、職業発見講座・学問発見講座・大学訪問などのガイダンスの充実をはかってほしい。さらに、「新課程入試」への対策や「総合型・学校推薦型選抜」に関する教員対象の研修を行い、生徒・保護者への適切なアドバイスを今後行ってほしい。</p>
4	<p>保健管理</p> <p>○ 「相談したいことがあったら誰かに相談できそうか」という問いに対し、肯定的な回答をしている生徒が93%と高い数値を示している。1年1学期に教育相談担当が個人面談を行い、生徒の状況把握をしようとする取り組みが評価できる。一方で「誰にも相談できない」と回答している生徒が2%いるということに注目すると、学校以外の窓口による電話相談、オンライン相談等の紹介や声かけなどの広報を拡大し、生徒をもれなく支援できるようにしてほしい。</p>
5	<p>図書支援 保護者との 連携</p> <p>○ 朝読書について、時程を確立した実施を提案し、読書週間において1冊の本を読み切るように支援をしていくことには賛成だ。教職員の推薦本を紹介するなどの読書案内を一層充実させてほしい。</p> <p>○ SNSによる生徒の活躍の発信は好評を得ているようだ。今後も積極的に行ってほしい。また、ホームページを更新した際には、その旨をSNSで発信し周知してほしい。</p>
6	<p>探究学習の 推進</p> <p>○ 1年生の未来の市長プロジェクトについてアンケートで「テーマを市役所が決め」ているというように捉えている生徒が多くいることについて、市役所としても分析を始めている。</p> <p>○ 2年生の探究の発表を見たが、社会的な課題について鋭い視点から調査・考察しているものもあった。</p> <p>○ 大野についての探究を進めて、大野を訪れた方に対して高校生が大野の良いところを語れるようになって欲しい。</p>
全体(総括)	<p>○ 子どもの数が減り、入学者数が減少していく中、生徒が通いたい、保護者が通わせたいと思える学校になるとよい。</p> <p>○ 探究学習を継続し、子どもの成長を促すような系統的な取り組みにしてほしい。</p> <p>○ 生徒一人一人を大切に、卒業生が誇れるような学校づくりを目指してほしい。</p>
<p>(学校関係者評価を踏まえた今後について)</p> <p>○ 委員会でのご指摘をふまえ「学校評価書」および「学校関係者評価書」を4月にホームページにアップする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 各分掌においてさらに検討し、実現するための具体的な取組を考えて令和6年度のスクールプランに反映させる。 ・ 教育活動全般において、生徒・保護者および地域から信頼される学校づくりを目指し、教職員一丸となって取り組むとともに、本校の魅力を伝えるための広報活動を行う。 	